

震災伝承連携組織「3.11 メモリアルネットワーク」企画・実施

「全国教職員対象・311 被災地視察研修」参加者募集について

公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク代表理事
宮城教育大学特任教授 武田真一

東日本大震災の教訓発信に取り組む公益社団法人 3.11 メモリアルネットワークは、全国の教職員を対象にした被災地視察研修を、11月2日-4日の日程で実施します。

代表理事武田真一が宮城教育大学で2019年度から実施する3泊4日の「311 被災地視察研修」https://bousai-miyagi.sub.jp/bousai-kyoiku/teachers_training_history/の行程を、2泊3日に再構成して実施するものです。年2回行われる宮城教育大学の研修は倍率が高く、参加できない方が多数いることを受けて初めて企画しました。

バス代、施設入場料など大学負担分が参加者負担になり、参加費は高くはなりますが、主要な視察先や内容はほぼ同じです。学校被災の現場を巡り、当時の校長や教員、生徒と語り合いながら、避難の教訓を学ぶとともに学校防災や防災教育が目指すところを共有します。

全国の教職員の皆さんがこの機会を活用し、震災教訓を広く深く共有いただけるよう、運営に努めます。多くの参加を期待します。

記

- ・企画名称 全国教職対象・311 被災地視察研修
- ・実施主体 公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク <https://311mn.org/>
- ・日時 2024年11月2日土曜日-4日月曜日(祝日)
- ・参加対象 全国の学校現場の教員・職員、教育委員会職員など
- ・定員 25名
- ・視察先 岩手県釜石市鶴住居地区、陸前高田市津波伝承館、宮城県東松島市野蒜地区、気仙沼市階上地区・向洋高校震災遺構、宮城県南三陸町戸倉地区、石巻市大川小震災遺構、石巻市門脇小震災遺構など
- ・行程 **別紙参照**
- ・参加費 59,000円(2泊分の宿泊費、バス代、施設見学料、講師謝礼等)
※仙台集合解散、仙台までの交通費は各自負担
- ・修了証 修了者には、3.11 メモリアルネットワーク名で修了証を交付
- ・申し込み **別紙参照**(地域、校種、職名、年齢のバランスを考慮して選考)
- ・締め切り 8月30日金曜日(応募状況により早めに締め切ることがあります)
- ・問い合わせ

3.11 メモリアルネットワーク代表理事・宮城教育大学特任教授
武田真一 s-takeda@staff.miyakyo-u.ac.jp、090-7667-6538

◆「全国教職員対象・311被災地視察研修」日程(予定)

▽11月2日・土曜日

- 10:00 JR 仙台駅出発(集合は 9:50)
- 10:50 東松島市野蒜地区
- ・地区で 500 人が犠牲になり、引き渡し訴訟の現場にもなった小学校跡視察
 - ・1000 人規模の高台移転先立ち寄り
- 12:00 野蒜地区発
- 13:10 大谷海岸道の駅(昼食)
- ・住民の意見で防潮堤計画が変更され、海岸が守られた現場立ち寄り
- 14:15 気仙沼市杉ノ下慰霊碑
- ・指定避難先の高台で 63 人が津波にのまれ犠牲になった現場視察
- 15:15 気仙沼向洋高校震災遺構
- ・校舎 4 階まで津波が襲い、生徒住民の避難を成し遂げた高校遺構視察
- 17:00 向洋高校発
- 18:30 大槌町・宿泊先「はまぎく」<https://www.sanriku-hana.jp/>着

▽11月3日・日曜日

- 08:15 大槌町・はまぎく発
- 09:00 釜石市鶴住居「いのちをつなぐ未来館」
- ・釜石東中生と鶴住居小生が高台避難した経路を当時の生徒と歩き確認
 - ・防災センターに逃げて 160 人近くが犠牲になった現場視察
- 11:30 いのちをつなぐ未来館発
- 12:45 陸前高田市津波伝承館・道の駅(昼食)
- ・岩手県の津波被災伝える施設、奇跡の一本松、新市街地など視察
- 13:45 道の駅発
- 14:30 南三陸町防災対策庁舎遺構・さんさん商店街
- ・屋上まで津波にのまれ職員ら 43 人が犠牲の現場と復興商店街視察
- 15:30 南三陸町・戸倉地区
- ・児童約 90 人が高台へ避難し、難を逃れた現場視察
 - ・当時の校長と視察、意見交換(下記いりやど移動後実施)
- 17:00 南三陸町・宿泊先「いりやど」<https://ms-iriyado.jp/>着

▽11月4日・月曜日祝日

08:00 南三陸町・いりやど発

09:00 石巻市・大川小学校震災遺構

・児童74人と教員10人が犠牲になった現場視察

・遺族の佐藤敏郎氏と視察、意見交換

11:30 大川小発

12:00 道の駅上品の郷(昼食)

12:45 上品の郷発

13:15 石巻市門脇小震災遺構

・津波火災で焼けた小学校の避難を当時の校長と視察、意見交換

・伝承施設の MEET 門脇で震災伝承の意義を確認、総括の語り合い

15:00 MEET 門脇発

16:00 仙台空港解散

16:30 JR 仙台駅解散

※下線が当時の当事者など語り部が対応、その他は武田説明

※宿泊先の「はまぎく」「いりやど」とともに2-4人の相部屋

◎311MN 企画・311 被災地視察研修の申し込み方法

- ・下記 QR コードを読み取り、申し込みフォームに必要事項を入力



- ・QR コードが読めない場合は、下記 URL より入力

<https://docs.google.com/forms/d/1z-xTxhZ9ltQm9p6SKp7TXrrR2B0uBGq2NK9-edvtjf4/edit>

- ・上記対応不可の場合は、別途、個別にメールでやりとり可能

企画担当武田真一メール s-takeda@staff.miyakyo-u.ac.jp

武田携帯 090-7667-6538

- ・地域、校種、年齢等のバランスを勘案して参加者を決定します
- ・参加いただく予定になった方には後日、詳細案内を送ります

締め切りは 8 月 30 日(金)

応募状況によっては早めに締め切ることがあります。了承ください